

3. 共同記者会見

司会

まず、今回の会議の開催都市市長でいらっしゃる、座長の安相英釜山広域市 市長が共同記者会見文を朗読した後、記者の皆様方から質問を受けまして、その質問にお答えするという形で進めたいと思います。この席には、第4回アジア・太平洋都市サミット会議に参加された12の国23都市の市長及び代表が同席されています。まず、安相英釜山広域市長に、第4回アジア・太平洋都市サミットの共同記者会見文を朗読します。

□ 安相英 釜山広域市長

釜山広域市長です。

尊敬する釜山市民の皆様。釜山で初めて開催された第4回アジア・太平洋都市サミットが成功裏に終了するように声援して下さった市民の皆様に敬意を表します。そして、励まして下さったマスコミの方々に感謝申し上げます。

今回の会議は、21世紀アジア・太平洋時代に能動的に対応するための共同協力案を摸索する等大きな成果があったと思います。特に、アジア・太平洋地域の共同繁栄のため、経済分野での実質的な協力関係をより緊密にすることにし、民間経済人の意見を積極的に収斂し、投資の活性化と貿易の振興を拡大することにしました。

また、観光産業育成のためアジア・太平洋都市がお互い協力し、観光を通じた雇用の拡大と外貨輸入を増やす事にしました。このため、釜山市では、アジア・太平洋都市の観光産業に対する共同発展を環境にやさしい観光政策の効率的な推進のため、会員都市と、民間部門が参加するアジア・太平洋都市観光振興機構(TPO)の創設を提案し、これを共同宣言文に盛り込み、TPO発足を積極的に検討することにしました。市民の皆様。

地方自治体が活性化されながら、今や対外関係は、中央政府とソウルの専有物ではなく、地方自治体の役割と比重は今後より大きくなり、市民の福祉も対外関係の振興を通じて行われるという現実からすると、市民の皆様がより多くの関心を持って下さるようお願い申し上げます。このような大規模の国際行事をソウルではない地方都市で開催したのは、今後釜山の国際化と都市競争力の向上にとって大きな糧になると思います。

釜山市は、今後、国際化時代に外国との国際交流及び協力の重要性を認識し、様々な分野で対外協力活動を通じて釜山市を国際的な都市に発展させ、市民の福祉が向上されるよう最善を尽くします。釜山市は、3大ミレニアム事業の積極的な推進と共に世界的な海洋観光都市となるため、明確なビジョンをもって努力致します。

また、2002年のアジア大会とワールドカップ等、大規模の国際行事を成功させ、レベルアップされた都市競争力を備え、未来に向かって行けるように積極的に努力します。なにとぞ、一層の愛情と声援をもって市政に参加して下さるようお願い申し上げます。ありがとうございました。

※※司会※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

この席には、地方紙である釜山日報、国際新聞をはじめ、KBS、MBC、PSB、京響新聞、国民日報、大韓毎日、世界日報、朝鮮日報、ハンギョレ新聞、韓国日報、聯合ニュース、東亜日報、中央日報をはじめ15の言論社の方々がいらしています。記者の皆様が質問して下さいましたら12ヶ国23都市の市長がお答えします。

□ 釜山日報 イ・ジョンホ記者

釜山日報のイ・ジョンホです。都市サミットに参加され、様々な懸案について発表し討論して下さった都市代表の皆様、ありがとうございます。

まず、今回の都市サミットの座長でいらっしゃる安相英釜山広域市長に質問します。アジア・太平洋都市サミットは、各都市間の経済交流や相互協力において参考になると思います。特に今回のサミットは、観光協力機構の創設のような可視的な効果もありますが、都市サミットの発展のため、幾つかの障害も多いと思います。今回の大会の意味と課題は何でしょうか。

□ 安相英 釜山広域市長

ありがとうございます。アジア・太平洋都市サミットは、世界が各地域間の利益のためブロック化される中で、アジア・太平洋地域の類似した文化圏、経済圏の様々な各都市がお互い、類似した点を基に協力すべき部分を積極的に探し出して各都市の発展に寄与するという所に異議があります。

今回の会議の成果は、知識情報化時代に備えた都市の対策、地域間観光事業の情報交流を通じた収益の増大、市民の福祉向上、そして、具体的にこれを達成するための機関の設置等であると言えます。もう一度申し上げますと、類似した条件にある23都市が、立場の違いこそあれお互い理解し協力する事によって地域の発展だけでなく、各該当都市の発展に寄与出来るという確信を持つようになった会議と言えます。

※※司会※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

次の方、質問どうぞ。

□ 釜山文化放送 キム・ソンリョン記者

釜山文化放送のキム・ソンリョンです。都市サミットを発足された福岡市の市長に質問します。

都市サミットは、都市間の協力という良い趣旨にもかかわらず、様々な課題を抱えています。まず、会員都市を見てみると、人口がわずか約5万の小さい都市から1400万の巨大都市があり、また、地方都市と首都が一緒に会員となっています。このような多くの都市が果たして具体的に、如何に協力していくかが課題であります。福岡市長が初めにこの会議を発足させる時、どのような趣旨と目的でご提案されたのか、また、実際、このような都市サミットを財政的にも支援されていると伺いましたがそれがどのくらいのものなのか、また、今後、如何に都市サミットが成長し、発展することを期待していらっしゃるのかお話を聞かせて頂きたいと思います。

□ 山崎 広太郎 福岡市長

福岡市がアジア・太平洋都市サミットを提案した都市ということで質問をして下さったのだと思います。まず、財政的な補助はございません。各都市が自主的に参加してこの会を構成しています。

ご指摘の通り、都市の規模やアジア・太平洋都市の抱える深刻な問題は、各々違います。違うという点を私たちは前提としております。この規模が適切かどうかという問題もございます。ただ、私たちは、アジア・太平洋都市サミットが有意義な論議を重ね、また、有意義な事業を行っていけば、必ず参加都市は増えていくと考えております。

そして、各都市が抱えている問題は、各々違います(まちまちでございます)。あるテーマについては、非常に進んだ都市とこれからその問題に取組まなければならない都市があり、そういった都市間にこそ情報の交流が必要だと考えております。何よりも私共は、個々で対応するのではなく、ネットワークを作りお互い協力し情報を交換するのが、アジア・太平洋都市の抱える問題の解決に有効だという考え方でこの会議を創設し運営を続けている次第です。

□ 国民日報 ユン・ポンハク記者

国民日報のユン・ポンハクです。鹿児島市長に質問します。今、各都市は、観光客を誘致するため大変努力しています。また、観光産業が国家間の関係にも大きく寄与しています。多くの日本人観光客が釜山を訪れ、また、釜山市民は日本に親近感を持っています。21世紀の観光産業の望ましい育成案はどういうものでしょうか。また、釜山は、観光という面で、どういう所が魅力的だと思われますか。

□ 津村重光 宮崎市長

釜山は今回が二回目です。一回目は、駆け足の訪問でしたから印象に残っておりませんが、今回釜山を訪問して、素晴らしい街だなと思いました。ある意味では釜山を港湾都市だと思っておりましたので、観光についてこれほど優れた都市である事を知りませんでしたが、今回、観光面でもアジアをリードする、隣国の素晴らしい観光都市だなという印象を強く持ちました。そして、このような大きな国際的な会議を開催されましたけれども、会議の運営の仕方や観光、ホテルの色々な面を見ましても大変洗練された都市だという感じを受けました。最初の前半の質問は、通訳が聞こえなかったのですが、もう一度お願ひ出来ますでしょうか。

司 会 ×××

記者の皆様、この席には、韓国や日本の都市以外にも多くの都市代表が参加されています。他の都市の方にも質問をお願いします。

□ 国民日報 ユン・ポンハク記者

アジア・太平洋の都市毎に事情は異なると思いますが、21世紀の観光産業において、望ましい育成案とはどういったものでしょうか。市長は、釜山に二回訪問され、観光面では魅力を感じられなかつたとおっしゃいましたが、今回の訪問で感じられた事は。

□ 津村重光 宮崎市長

私は、第2-A分科会の座長を務めました。そこで出されました各都市が抱えておる観光上の問題、或はこれまでやってきた施策、これからやろうとする事業等を発表して頂きましたけれども、やはり、共通の問題は、各々の都市が、自分達が持っている文化や歴史や自然を生かした観光開発をしていくこうという気運が強く感じられ、印象的でした。21世紀は、各々の国や都市が競争する時代だと言われています。特に私は観光面では競争の時代であろうと思います。それは当然の事ですけれども、私共アジア・太平洋は、そういう競争の中にも、協調・協力というものを如何に形作り、お互いにそれを通じて更に親交を図っていくかが大事だろうと思います。そういう意味では、今回の会議は、大変素晴らしい会議だったと考えております。

司 会 ×××

他の方、質問ございませんか。

□ 東亜日報 チョウ・ヨンフィ記者

福岡市長にもう一度質問致します。福岡市は、都市サミットを創設した都市であり、また、第5回都市サミットが開催された都市でもあります。各都市の共通の関心事もかなりあると思いますが、文化やその他の条件等、各都市の発展方向は異なるので、関心のある分野が各々違うと思います。会員都市の関心を一つにまとめ持続的に協力するにはどういう方法をとるべきでしょうか。

□ 山崎広太郎 福岡市長

ご指摘の通り世界経済はブロック化が進められています。アジア・太平洋の国々、地域、経済、国民もやはり共通の共同体・ブロック的な意識で協力する必要があると思います。これで最初の質問にお答えしたつもりでございます。

アジアの国々はバラエティに富んでおります。例えば今回取り上げた観光の面でも、ご承知の通り、中国が旅行の自由化に踏み切っております。各々の国、各々の国民も徐々にレジャーを楽しむ等、ゆとりを大事にする段階にきていると思います。これからアジアが発展するにおいて必要な色々な要素、アジア・太平洋の市民や都市行政の抱えている問題は色々ございます。具体的にはごみの問題や環境問題、交通問題などがあり、これらの問題についてお互い協力してアジアならではの解決策を模索し、過去の経験を共有しながら問題を解決しようということでこの都市サミットの運営に当たっております。

司会 記者の皆様、他の都市代表にも質問して下さい。

□ PSB イ・スンリム記者

釜山市長に質問がございます。第4回アジア・太平洋都市サミットの議長でいらっしゃいますが、来月に南北首脳会談が予定されています。南北が和解へと向かっております。釜山も北朝鮮がアジア大会に参加するよう積極的に推進し、白頭山でオリンピックの聖火を採ることも推進しています。アジア・太平洋都市サミットに北朝鮮の都市の参加を釜山市長が積極的に推進する計画はないでしょうか。また、第4回アジア・太平洋都市サミットの開催を記念して記念公園や造型物を作る計画があると伺っておりますが、これらの推進計画について説明をお願いします。

□ 安相英 釜山市長

PSBのイ・スンリム記者の質問でした。アジア・太平洋都市サミットに、北朝鮮でなく北朝鮮の都市が参加するのは可能ですが、現在の段階では何とも申し上げにくいです。北朝鮮のある都市が参加を希望し、参加するのがその都市の発展に資するのであれば、釜山市長として積極的に支援いたします。

本日の第4回都市サミットを記念するため、釜山市が重点を置いて行っている東釜山圏開発事業の一貫であるセタントム・シティの中、或は、東釜山圏内の公園や街灯を指定するよう検討しています。後は、会員国と協議して決定致します。

司会 他の方、質問をどうぞ。

□ KBS チョウ・ハンジェ記者

KBSのチョウ・ハンジェです。ブリスベンの市長に質問したいと思います。

分科会で、このアジア・太平洋都市サミットとブリスベン主催の都市サミットがお互い協力するという問題について論議されたと伺いました。アジア・太平洋都市サミットとブリスベンの都市サミットの違いはどういう点でしょうか。また、どういう風に協力していくべきでしょうか。

□ ティム・クイン ブリスベン副市長

質問ありがとうございます。この二つの都市サミットは、同じような目標を持っていますが、歴史が違います。ブリスベンの都市サミットはアジア・太平洋都市サミットより歴史が浅いです。組織は違うかも知れませんが、目標は似ています。ですから、この二つの会議がリンクすれば、両方の都市サミットに参加している都市が共に変化を模索する有用な機関になり、アジア・太平洋都市の住民を代表して変化をリードしていくことと思われます。多くの都市は、両方の都市サミットに参加しております。ですから、連携させるためには、まず、二つの都市サミットを組織している人同士の交流や集いを拡大させる必要があります。二つの都市サミットの目標をお互いきちんと理解し、どうすれば一層協力を拡大出来るか、具体的な方法を模索する必要があります。私は個人的に、今回の会議で最も肯定的な結果の一つは、両都市サミット間の協力と連携を強化させることに合意したことだと考えております。

□ 世界日報 ジョン・ソンウ記者

世界日報のジョン・ソンウです。上海市長に質問します。本日配布された第4回アジア・太

平洋都市サミットの釜山宣言文を既に読まれたと思います。しかし、その内容を見てみると、都市間の協力を深めるとか、投資活性化や貿易の振興を図る等、抽象的な内容で一貫されています。上海市は、今まで4回に渡る会議に全て参加されたと伺っております。もう少し具体的な内容を盛り込む事は出来なかつたのでしょうか。また、5番には、2002年には福岡で会議を開催し、実務者会議は来年釜山市で開催することになっていますが、実務者会議は1年に一回行われています。このサミットがよりダイナミズムをもって発展していくためには、実務者会議は年間2~3回は開催してこの会議をサポートするべきだと思いますが、如何でしょうか。

□ 殷一璀 上海副市長

今まで4回参加させて頂きましたが、回を増す毎に収穫は多かったです。そして、重要なのは、交流を深めお互いの経験や考えを分かち合ったことです。これは宣言文より大切なことです。安市長もおっしゃいましたが、宣言文というのは、比較的原則的です。しかし我々は実務者会議を通じて具体的な問題について論議し、新しい課題に対し認識を共にしました。また、今後もコンタクトを取って一層漸進的に進めていきたいと思います。

※司会

以上で第4回アジア・太平洋都市サミットの共同記者会見を全て終えさせて頂きます。記者の皆様、ありがとうございます。

4. 市内観察

□ 日 時：2000.5.15(月) 10:40 ~ 17:00

□ 観察場所：ロッテデパート、アジア大会メインスタジアム、展示コンベンションセンター

□ 参加人数：49名(参加都市代表、随行員等)

時 間	内 容
10:40	市役所(市庁舎出発)
11:00 ~ 11:55	ロッテデパート・ショッピング
12:00 ~ 13:20	午餐
13:30	ロッテホテル出発
13:45 ~ 14:40	アジア大会メインスタジアム見学
15:10 ~ 16:20	展示コンベンションセンター見学
16:55	文化会館倒着

5. 歓迎行事

(1) 市庁訪問

司会 ミニスケジュール

アジア・太平洋都市サミットにご参加の都市代表団の皆様の釜山市役所の訪問を歓迎致しまして、安相英釜山広域市長から歓迎の挨拶を頂戴したいと思います。通訳は、英語、日本語、中国語の逐次通訳となります。

□ 安相英 釜山市長

皆様こんにちは。釜山市庁舎を訪問して下さった都市代表団の皆様を心から歓迎致します。今回の第4回アジア・太平洋都市サミットでは、アジア・太平洋都市間の真剣かつ活発な討議を通じて都市間の相互協力及び友好の増進に大きな成果がありました。開催都市の市長として大変喜しく思い、皆様に感謝申し上げます。

私は、アジア・太平洋都市サミットが回を増す毎に一層活性化し発展し、アジア・太平洋地域の都市の発展と住民福祉の向上に大きく寄与することと確信しております。特に、2002年、釜山市では、アジア地域40ヶ国が参加するアジア大会とワールドカップサッカー大会が開催されます。その時またお会い出来る事を期待しております。

短い期間でございますが、釜山にいらっしゃる間、皆様を歓迎する釜山市民の心に触れ、釜山の名勝地もご覧になって楽しい時間をお過ごし下さい。

ありがとうございます。

司会 ミニスケジュール

次は、訪問都市を代表して宮崎市の津村重光市長より訪問の挨拶を頂戴したいと存じます。

□ 津村重光 宮崎市長

皆様こんにちは。宮崎市長の津村でございます。

ご指名をいただきまして参加都市を代表してご挨拶申し上げます。

昨日、アジア・太平洋地域の20余りの都市が集まり活発な意見交換を行いました。大変有意義な会議となり多くの成果を得ました。これは全て、今回の都市サミットの開催のためにリーダーシップを發揮して下さいました安相英釜山広域市長をはじめ関係者の皆様の暖かいご協力の賜物だと思い、敬意を表し深く感謝を申し上げる次第でございます。

言うまでもなく、アジア・太平洋地域は、これから世界経済に大きな影響を与える地域で発展が期待されております。幸い我々は、アジア・太平洋都市サミットというネットワークを持っています。今後、一層交流を強化し、熱心に研究し努力しながら各々の都市の発展のため、緊密に協力していく事が重要だと思います。

今日は、行政視察と文化行事がございます。釜山広域市の行政と文化をよくご覧になって学び、参考にして下さい。釜山広域市の関係者の皆様の多方面に渡る努力と期待に心から感謝申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

司会 ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

それでは、都市代表の皆様、自由にご歓談下さい。

□ 安相英 釜山広域市長

短い時間でございましたが、昨晩、釜山をご覧になっていただけましたでしょうか。バンコク市、どうぞ。

□ ナサノン・サビシン バンコク行政調整室副室長

短い期間ではございましたが、大変有意義な時間を過ごしました。特に、昨晩は、大変楽しい時間でした。昨日の会議でも、各代表が率直な意見交換を行い素晴らしい成果を得ました。次の会議が福岡で開催されますが、6回目の会議は、是非バンコクで開催したいと思います。福岡でまたお会いすることを期待します。そして、その次はバンコクでもお会いしたいと思います。

ありがとうございます。

司会 ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

ありがとうございました。釜山市役所の訪問を記念して安相英釜山広域市長より、記念品としてメダルを贈呈いたします。

(2) お茶会

司会 ありがとうございます。皆様、お座り下さい。

ありがとうございます。都市代表の皆様は、座敷にお上がりになって座布団にお座り下さい。

韓国の伝統茶道を紹介する釜山女子大学のソ・シンウォン教授です。拍手をお願いします。

□ 釜山女子短期大学 ソ・ジウォン教授

皆様にお会いでき光栄に存じます。韓国伝統茶道は、韓国の伝統文化の一つで、韓国人の高貴な精神と美しい心、並びに正しい姿勢を垣間見せてくれる貴重な韓国の文化遺産です。

今ご覧になっておられるのは、朝鮮時代の女性達の優雅な煎茶のティーセレモニーの様子です。お茶を入れているのはペンジュ、隣にいる人はお茶を運ぶポンチャジャ、あちらのお二人は、客でございます。

今、お茶の準備が出来ました。お茶と茶菓子のダシック(茶食)をお召し上がり下さい。

司会 ありがとうございます。皆様、お召し上がり下さい。

ありがとうございます。本日、伝統茶道のデモストレーションをして下さいましたソ・ジウォン教授と釜山女子大学の皆様、ありがとうございました。

(3) 歓迎レセプション

- 日 時：2000. 5. 13 (土) 19:30 ~ 21:00
- 場 所：パラダイス・ホテル本館ガーデン・ビュッフェレストラン
- 参加人数：300名
 - ▷ 外部 参加者：参加都市代表・随行員 (100名)
 - ▷ 国内 貴賓：国務総理、外交通商部長官、行政自治部長官
参加 11ヶ国在韓国大使館・領事館長
 - ▷ 国内 来賓：市議会、市・区・郡 関係者、釜山市内主要人物、財界主要人物、専門家、会議準備委員等

【主催 都市代表 挨拶 - 釜山広域市長 安相英】

アジア・太平洋都市サミット参加会員都市代表者とご列席の皆様!
皆様をこの美しいヘウンデにてお迎えしましたことを大変嬉しく思います。

この場は、アジア・太平洋都市Summit参加者の皆様が直接顔を向き合わせて話をする場所なので、皆様の親睦と友誼を一層増進する機会となることを期待します。

何とぞプサンまでの旅行による疲れを楽しい歓談でほぐし、最高のコンディションで明日お会いできることを願います。

第4回アジア・太平洋都市サミットの成功と皆様の健康のために乾杯の音頭をとらせて頂きます。グラスを手に取って下さい。

乾杯! ありがとうございます。

(4) 送別レセプション

□ 日 時：2000.5.14(日) 18:45 ~ 20:30

□ 場 所：市長公館1階宴会場

□ 参加人数：120名

▷ 主要参加者：22の参加都市代表及び同伴者、随行員

▷ 主要関係者：市主要幹部及び関係者

政策開発室、釜山発展研究院

【主催 都市代表 挨拶 - 釜山広域市長 安相英】

尊敬するアジア・太平洋都市サミット参加都市代表者及びご来賓の皆様！
会議を終えて明日の行事の日程が終われば再会を約束するお別れの時間となります。

短い期間でありましたが今回の会議で成し遂げた成果はアジア・太平洋地域の全ての都市の相互発展と友好増進に大きく寄与するでしょう。

2年後ここ釜山では、2002年アジア大会とワールドカップサッカー大会が開催されます。この二つの行事が成功するように皆様の関心と積極的な協力をお願いする次第です。

明日は、私を始め1万5,000余りの釜山市公務員が働く市庁舎に皆様をご招待致します。リラックスして訪問して下さい。

最後に本日ご参加の全ての都市の繁栄と健勝を祈願して乾杯をしたいと思います。グラスを手に取って下さい。

乾杯！ ありがとうございます。

(5) 同伴者プログラム

□ 日 時 : 2000. 5.14(月) 09:30 ~ 17:00

□ 参 加 : 宮崎市 市長婦人

時 間	日 定
09 : 30	ホテル出発
10 : 00	オンヤン休憩所 (10分間休憩)
10 : 40	博物館見学
11 : 30	天馬冢(五陵)古墳参拝
12 : 20	午餐
13 : 40	仏国寺見学及び伝統茶の喫茶店
15 : 30	慶州出発
16 : 20	オンヤン休憩所(10分間休憩)
17 : 00	ホテル倒着

(6) 文化行事参観

□ 日 時：2000. 5. 15 (月) 17:30 ~ 18:30

□ 場 所：文化会館 大講堂

□ 参加人数：1,500名

▷ 参加都市代表、随行員：100名

▷ 市傘下機関長、主要人物：254名

▷ 市民、学生：1,146名

□ 公演観覧

▷ 公演(I)

○ 市立国楽弦楽団 演奏 (5分)

○ 国楽家 金ヨンイム：民謡連曲 (10分)

▷ 公演(II)

○ 司会者 前奏部分 公演紹介 (2分)

○ 釜山市立舞踊団：新しい千年の音 (29分)

○ 背景音楽：コリアファンタジー

▷ 公演(III)

○ サムルノリ：南山ノリマダン (7分)

▷ 司会者 ☞ クロージングのコメント (1分)

【主催 都市代表 挨拶 - 釜山広域市長 安相英】

アジア・太平洋都市サミットの参加都市代表者及び市民の皆様!

今日は私は釜山市民と共に韓国の美しい伝統芸術を紹介する機会を得まして大変嬉しく思います。

芸術は、私たちを一つに結ぶ魔法のようなものだと思います。 私は、釜山で初めて開催された第4回アジア・太平洋都市サミットが参加都市代表の積極的な協力と市民の熱い声援の中で成功裏に終わりましたことを開催都市市長として敬意を示す次第です。

この場が私たちの魂を一つに結びアジア・太平洋地域の平和と共栄発展に資する和合の場となることを期待します。

市では今回の行事の開催成功のために最善を尽くしましたが、多少不足な点がございましたら何とぞ寛大な心を以て理解してくださるようお願い申し上げます。

韓国のことわざに「情が移れば別れ(熟れ親しんだら別れ)」という言葉があります。長く感じた釜山での全ての公式日程が終わろうとしています。2年後の2002年、日本の福岡市でまたお会いすることを約束しながら会を締めくくりたいと思います。

短い期間でしたが、釜山での時間が楽しい時間であったことを願いながら、皆様のご健勝を祈願致します。ありがとうございました。

6. 会議関連行事

○ 都市紹介パネル展

- 期 間：2000. 5. 13 ~ 5. 15
- 場 所：ヘウンデ・パラダイスホテル本館ロビー
- 目 的：参加都市弘報写真展示を通じた都市間の理解増進
- 観覧対象
 - ▷ 会議参加者300名(都市代表、随行員、国内貴賓)
 - ▷ 一般市民等多数
- パネル・ブース：30ヶ所
 - ▷ 都市 紹介：23ヶ所(参加国別 1ヶ所)
 - ▷ そ の 他：7ヶ所(金剛山、釜山国際映画祭、アジア・太平洋ログ等)

7. 来賓名簿

所 属	職 位	姓 名
タイ大使館	大 使	ソムサティ スリヤウォルセ
ベトナム大使館	大 使	ヌクエン バン フオン
インドネシア大使館	大 使	ヤウハイ ナタマヤ
フィリピン大使館	大 使	ファンイット ハラサ
在釜山日本総領事館	総領事	ホリ タイゾウ
在釜山ロシア総領事館	総領事	コンスタンティン コストイニン
在釜山中華人民共和国領事館	領 事	チャウドン チュン
世宗研究院	院長(前 WTO事務次長)	キム チョルス
大韓民国 国会	統一外交通商委員長	ユ フンス
"	議 員	ジョン ジェムン
"	"	ジョン ムンファ
"	"	オム ホソン
"	"	クォン テマン
国際交流協会	会 長	ワン サンウン
釜山広域市議会	議 長	クォン ヨンジョク
釜山広域市教育局	教育監	ジョン スンテク
釜山商工会議所	会 長	カン ビョンジュン
東西大学校	総 長	パク ドンスン
PSB放送局	社 長	キム ソンジョ
基督教釜山放送本部	本部長	シン ウォンヨン
インドネシア名誉領事館	名誉領事	キム スイル
タイ名誉総領事館	名誉総領事	キム イルギュン

8. 参加者名簿

List of Participants to the 4th Asian-Pacific City Summit

都 市 名	職 位	姓 名
オークランド (ニュージーランド) Auckland (New Zealand)	市長 Mayor	クリスティン フレチャー Christine Fletcher
	副市長 Deputy Mayor	ブルース ハッカー Bruce Hucker
	市議会・弁論委員会議長 Chairperson of City Advocacy Committee	リチャード ノシー Richard Northey
	国際課長 International Affairs Manager	キャロライン ラシテ ターナー Caroline Lassiter Turner
	総務課長 Manager of Public Affairs and Advocacy	ステファン レインボウ Stephen Rainbow
バンコック (タイ) BangKok (Kingdom of Thailand)	行政調整室 副室長 Deputy Permanent Secretary to the BMA	ナサノン サビシン Nathanon Thavisin
	地域開発局 副局長 Deputy Director-General of Community Development Department	サオワラック テバラグル Sauwalak Teparagul
	政策計画局 国際課担当 Foreign Relations Officer	ボンコック ウムナワスシン Bongkoch Umnajwasusin
ブリズベン (オーストラリア) Brisbane (Australia)	副市長 兼 市議員 Deputy Mayor&Councillor	ティム クイン Tim Quinn
	副市長 政策補佐官 Policy Liaison Officer	ジェレミー ソラース Jeremy Sollars
大連 (中華人民共和国) Dalian (People's Republic of China)	人民政府 常務副市長 Executive Deputy Mayor	李 永金 Li Yongjin
	外事辦公室 副主任 Deputy Director, Dalian Foreign Affairs Office	張 建威 Nicholas Zhang
	对外經濟貿易委員会 処長 Director of Dalian Municipal Commission for Foreign Economic Relations & Trade Division	趙 国有 Zhao Guoyou

都市名	職位	姓名
福岡 (日本) Fukuoka (Japan)	市長 Mayor	山崎 広太郎 Yamasaki Hirotaro
	特別顧問 Special Adviser to the Mayor	小山田 隆 Oyamada Takashi
	総務企画局長 Chief Executive, General Affairs & Planning Bureau	川口 一隆 Kawaguchi Kazutaka
	総務企画局 国際部長 Executive Director, International Affairs Department, General Affairs & Planning Bureau	福本 隆之 Fukumoto Takayuki
	経済振興局 観光課長 Director, Tourism Section, Economic Promotion Bureau	波多江 種治 Hatae Taneharu
	総務企画局 国際企画課長 Director, International Planning Section, General Affairs & Planning Bureau	重光 知明 Shigemitsu Tomoaki
	総務企画局 国際企画課 企画第2係長 Chief, International Planning Section, General Affairs & Planning Bureau	西山 真弓 Nishiyama Mayumi
	総務企画局 国際企画課事務社員 Staff, International Planning Section, General Affairs & Planning Bureau	坂本 典子 Sakamoto Noriko
	総務企画局 国際交流課 Interpreter of Korean International Relations Section, General Affairs & Planning Bureau	全 鎬璟 Jun Ho Kyung
	総務企画局 国際交流課 Interpreter of Korean International Relations Section, General Affairs & Planning Bureau	朴 龍得 Park Yong Deuk
	総務企画局 国際交流課 Interpreter of English International Relations Section, General Affairs & Planning Bureau	田中 道子 Tanaka Michiko

都市名	職位	姓名
広州 (中華人民共和国) Guangzhou (People's Republic of China)	副市長 Vice Mayor of Guangzhou	王守初 wang Shouchu
	旅游局 局長 Director General of Guangzhou Tourism Bureau	劉平 Liu Ping
	外事辦公室 副主任 Deputy Director General of Guangzhou Foreign Affairs office	龐生樹 Pang Shengshu
	旅游局 辦公室 主任 Director General Office of Guangzhou Tourism Bureau	周沢建 Zhou Zejian
	広之旅 国際旅行社 社長 Chairman of the board of GZL International Travel Service	鄭烘 Zheng Hong
	広州大学 副教授、旅游計画研究センター特別招請研究員 Associate professor of Guangzhou University, Specially Invited Research Fellow of Tourism Planning Research Center	彭青 Peng Qing
	人民政府 秘書 Secretary of Mayor's Office	鄧玉玲 Deng Yuling
	外事辦公室 通訳 Interpreter of Guangzhou Foreign Affairs Office	田月今 Tian Yuejin
ホーチミン (ベトナム) Ho Chi Minh City (Socialist Republic of Vietnam)	議長 Chairman of Ho Chi Minh City People's Committee	ヴォ ヴィエットタン Vo Viet Thanh
	ホーチミン市人民委員会副議長 Vice-Chairman of Ho Chi Minh City People's Committee	クアン チエン ナン Nguyen Thien Nhan
	外務事務所政治経済係長 Deputy Chief of Section for Political&Economic Affairs	パム ダック トリ Pham Duc Tri

都 市 名	職 位	姓 名
ホノルル (アメリカ) Honolulu (United States of America)	経済開発局長 Executive Director of the Office of Economic Development	マヌエル シー メネンデズ 3世 Manuel C. Menendez, III
	ネットワーク社 販促担当 副社長 Vice President in Sales and Marketing of Network Media	テド スタルディバント Ted Sturdivant
イポー ^イ (マレーシア) Ipoh (Malaysia)	市長 Mayor	ダト タラット ビンフセイン DATO' TALAAT BIN HUSAIN
	法律諮詢官 Legal Advisor	ラヒム アリフ ABD RAHIM MD ARIFF
	首席秘書官 Principal Assistant Secretary	ラスナイ ビン アワン テ MR. RASNAI BIN AWANG TEH
	市議員 Councilor of Ipoh City Council	ライ メン セン Mr. Lai Meng Seng
	市議員 Councilor of Ipoh City Council	フ チン サン Mr. Hooi Ching Sun
	秘書 Councilor of Ipoh City Council	ジャイナル アムリ, b. モード ジャイディ Mr. Zainal Amri b. Mohd. Zaidi
ジャカルタ (インドネシア) Jakarta (Republic of Indonesia)	道知事 Governor	スティヨソ HE. Sutiyoso
	道知事 婦人 Mrs. Rini Sutiyoso	リニ スティヨソ Mrs. Rini Sutiyoso
	市間 協力局長 Head of Bureau of Inter-municipal Cooperation	アウロラ タンブナン Mrs. Aurora Tambunan
	道知事 副官 Governor's adjutant	シギト ウィジャトモコ SIGIT WIJATMOKO

都 市 名	職 位	姓 名
鹿児島 (日 本) Kagoshima (Japan)	市長 Mayor	赤崎 義則 Akasaki Yoshinori
	秘書課 主査 Assistant Section Chief of Secretariate Division	松永 篤芳 Matsunaga Noriyoshi
	観光課 主査 Assistant Section Chief of Tourism Division	前村 寛 Maemura Hiroshi
	国際交流課 主査 Assistant Section Chief of International Affairs Division	藪牟田 康広 Imuta Yasuhiro
北 九 州 (日 本) Kitakyushu (Japan)	市長 Mayor	末吉 輿一 Sueyoshi Koichi
	企画・学術振興局国際室 アジア課長 Planning and Science Promotion Bureau International Affairs Section Directer	井上 智明 Inoue Tomoaki
	経済局 統務観光部観光課係長 Economic Affairs Bureau Tourism Section Maneger	中尾 成孝 Nakao Shigetaka
	企画・学術振興局国際室 アジア課 職員 Planning and Science Promotion Bureau International Affairs Section Assistant Maneger	棚村 治之 Tanamura Haruyuki
クアラルンプ ール (マレーシア) Kuala Lumpur (Malaysia)	文化社会福祉部課長 Deputy Director of Cultural&Social Services Division	ジャイナル アビディン モドザイン Zainal Abidin Mohd Zain
	基本計画局補佐官 Officer in Charge of Master Plan Department	シュライマン モハマッド Sulaiman Mohamed
熊 本 (日 本) Kumamoto (Japan)	市長 Mayor	三角 保之 Misumi Yasuyuki
	国際交流課長	原 幸代子 Harra Sayogo
	観光物産課長	斎藤 寛 Saito Hirosi
	秘書課 課長補佐	村上 三代治 Murakami Miyoji

都 市 名	職 位	姓 名
マニラ (フィリピン) Manila (Republic of the Philippines)	市長秘書室長 Secretary to the Mayor	エティ エンマニュエル R. シソン ATTY EMMANUEL R. SISON
	都市計画開発課長 City Planning and Development Officer	ロベルト R. アモレス ROBERTO R. AMORES
	観光文化局長 Director of Manila Tourism and Cultural Affairs Bureau	マリア ジョセフィナ ピア T. サクロ MARIA JOSEFINA PIA T. SACRO
宮崎 (日 本) Miyazaki (Japan)	市長 Mayor	津村 重光 Tsumura Shigemitsu
	市長婦人 Spouse of Mayor	津村 弘子 Tsumura Hiroko
	企画課政策調整担当主幹 Vice Chief for Division In Charge of Policy Coordination,Planning Division	黒木 富美雄 Kurogi Tomio
	観光課 観光リゾート係長 Chief of Tourism and Resort Section, Tourism Division	家入 忠則 Ieiri Tadanori
	企画課 企画調整係 主査 Manager Policy Planning Section, Planning Division	高井 順彦 Takai Yorihiko
長崎 (日 本) Nagasaki (Japan)	副市長 Deputy Mayor	内田 進博 Uchida Nobuhiro
	観光部 観光宣伝課 Tourism Section	大久保 一哉 Okubo Kazuya
大分 (日 本) Oita (Japan)	副市長 Deputy Mayor	護 雅行 Mori Masayuki
	文化国際課 国際交流係係長 Director International Affairs Section General Planning Department	吉田 茂樹 Yoshida ShigeKi
	文化国際課 国際交流係主任 Senior Staff International Affairs Section General Planning Department	渡辺 裕美 Watanabe Yumi
	文化国際課 国際交流係 国際交流員 Coordinator For International Relations Cultural&International Affairs Division General Planning Department	李 美晶 Lee Mi Jung

都 市 名	職 位	姓 明
佐 賀 (日 本) Saga (Japan)	市長 Mayor	木下 敏之 Kinoshita Toshiyuki
	観光課長 Director of Tourism	坂井 猛郎 Sakai Takero
	秘書係長 Section Chief	西川 末美 Nishikawa Suemi
	国際交流員 CIR	Joshua Betty
上 海 (中華人民共和国) Shanghai (People's Republic of China)	上海市人民政府 副秘書長 Deputy Secretary-General, Shanghai Municipal People's Government	殷一璀 Yin Yicui
	観光事業管理委員会 常務副主任 Executive Vice Chairman, Shanghai Municipal People's Government	姚明宝 Yao Mingbao
	観光事業管理委員会 海外観光促進処 処長 Director of International Tourism Promotion Dept, Shanghai Municipal People's Government	朱承蓉 Zhu Chengrong
	中国国際旅行社(株)有限公社 社長 General Manager, Shanghai China International Travel Service Co, Ltd	何成明 He Chengming
ウルムチ (中華人民共和国) Urumqi (People's Republic of China)	中国国際旅行社(株)有限公社 アジア・太平洋連絡部代表 Director of Marketing&Sales Department Asia&Pacific Region	包幼佩 Bao Youpei
	市長 Mayor of Urumqi City	奴兒 白克里 Nur Bakry
	市政府副秘書長、市政府辦公室 主任 Deputy Secretary General of Urumqi People's Government	黃大江 Huang Da Jiang
	外事辦公室 職員 Foreign Affairs officer	アイニアルジアン ・ウマニ Ainiwaerjiang Wumaner
ウラジオストック (ロシア) Vladivostok (Russian Federation)	副市長 Vice Mayor	ウラジミル サブリキン Vladimir Saprykin
	副市長 Vice Mayor	バレンティン ネットチャイエフ Valentin Netchaev
	国際交流委員会 補佐官 Specialist of International Relations Committee	ビタリ ラブリノビチ Vitali Lavrinovich

都 市 名	職 位	姓 名
釜山広域市 (大韓民国) Pusan (Korea)	市長 Mayor	安 相英 Ahn Sang-Young
	政務副市長 Vice Mayor for Business & Political Affairs	南 忠熙 Choong H. Nam
	國際關係諮詢大使 Ambassador for National Foreign Affairs	金 成燁 Kim Sung-Yup
	文化觀光局長 Director General, Culture & Tourism Bureau	林 周燮 Lim Joo-Sub
	經濟振興局長 Director General, Economic Promotion Bureau	白 雲鉉 Baek Un-Hyun
	國際協力觀光課長 Director, International Relations & Tourism Division	馬 善基 Ma Sun-Ki
	產業振興課長 Director, Industry Promotion Division	尹 鍾大 Yun Jong-Dae
	政策開發室長 Director, Pusan Policy Development Institute	金 濩均 Kim Hyung-Kuen
	政策開發室 研究員 Pusan Policy Development Institute Research Fellow	申 星教 Shin Seong-Gyo
	政策開發室 研究員 Pusan Policy Development Institute Research Fellow	周 修鉉 Joo Soo-Hyun
	政策開發室 研究員 Pusan Policy Development Institute Research Fellow	崔 凤鎬 Choi Bong-Ho
	國際協力担当 Assistant Director, International Cooperation	金 珍福 Kim Jin-Bok
	國際交流担当 Assistant Director, International Relations	金 英哲 Kim Young-Chuel
	觀光開發担当 Assistant Director, Tourism Development	全 焰燮 Jun Hyung-Sub
	通商支援担当 Assistant Director, Trade	張 基逸 Jang Ki-Il
	釜山發展研究院 研究員 Pusan Policy Development Institute Research Fellow	朴 昌浩 Park Chang-Ho

9. 釜山宣言文

世界経済の中心地域として成長しているアジア・太平洋地域の共同繁栄を目指す「第4回アジア・太平洋都市サミット」がニューミレニアムのスタートである2000年5月13日(土)、14日(日)の両日に韓国第一の港湾都市釜山で開催された。

「新たな千年紀におけるアジア・太平洋都市の経済発展」というテーマの下で開催された釜山会議では、アジア・太平洋地域の経済問題について多様な議論が行なわれ、特に都市間ネットワークの構築強化と経済交流の活性化及び観光産業振興の必要性について認識を共にした。

アジア・太平洋都市サミットに参加した11カ国22都市の各代表は、アジア・太平洋地域の共同繁栄のために多様な提案及び意見交換を通じて合意した五つの内容を「釜山宣言」として採択する。

1. 新しい千年紀を迎え、これまで形成されてきた各参加都市間のネットワークを充分に活用し、多方面にわたる交流を拡大しつつ各都市間の協力関係を一層強化していく。
2. 都市間の経済協力を推進させるため実質的な交流・協力の方法を積極的に検討するとともに、各都市の経済人の意見を取り入れながら投資の促進と貿易の振興を図る。
3. 参加都市は、この地域における観光産業の育成と環境にやさしい政策を推進するため互いに協力する。
4. アジア・太平洋都市サミットが今後より一層、効率的かつ実りある会議となるよう、実務者レベルの会議を今後も引き続き推進する。
5. 第5回アジア・太平洋都市サミットは2002年に日本の福岡市で開催し、第4回実務者会議は2001年に釜山広域市で開催することとする。

2000年 5月14日 大韓民国釜山広域市にて